

令和元年度まちづくりを全般とした地域集会（差木地）

会 議 録

1. 開催日時及び場所 令和元年7月18日(木) 18時30分～20時00分
差木地公民館

2. 出席者

大島町

・三辻 利弘 ・橘田 竹弘 ・谷口 浄
・木中 孝次 ・下村 優 ・川島 正憲
・小坂 恵 ・石川 正文 ・井澤 秀雄

住民 19名

3. 次第

1. 開会

1) 意見交換

副町長 定刻になりましたので、ただいまからまちづくり地域集会を開催します。
本会を進行させていただきます副町長の橋田です。本会は午後8時終了を
予定しておりますので、ご協力をお願いします。
はじめに、町長よりご挨拶をお願いします。

町長 町長の三辻です。皆様には日頃から町行政に何かとご理解、ご協力をいた
だきまして、この場を借りて厚くお礼申し上げます。
本日の地域集会では、2つのテーマがあります。一つは後期基本計画策定
について、もう一つは皆様の声を聞くわかりやすく具体的な仕組みについて
です。
まず、後期基本計画についてですが、本年度は、町の長期計画である「第
6次大島町基本構想・後期基本計画」の策定の年となります。
この計画を簡単に説明します。町の政策は、地域の公共的な課題を解決す
る手段であり、この手段を集約したものが基本構想であり、基本構想実現に
向けての実施計画が基本計画となります。要は、町の行財政運営の指針とな
る最上位に位置する計画です。
ちなみに基本構想の計画期間は平成28年度から令和5年度までであり、
前期基本計画は平成28年度から平成31年度まで、後期基本計画は令和2
年度から5年度までとなります。
従来ですと町が原案を策定し、この原案をもとに住民説明会を開催し、皆
様の意見等を聴いて調整のうえ最終原案とし、総合開発審議会にかけ了承を
得たうえで、議会に提案・議決というパターンでしたが、過去、原案策定前
の白紙の状態住民の意見を聴いてほしいという声もありましたので、今回
は、原案策定の前に皆様の意見等を聴いてみたく、本日の地域集会の開催と
なった次第であります。
このようなことから、大島全体の課題について、また、地域で困っている
ことなど、皆様の忌憚のない意見等を頂戴したいと思っておりますので、よろしく
お願いいたします。
次にもう一つのテーマであります、皆様の声を聞くわかりやすく具体的な
仕組みについてです。
今後の行政活動を進めるに際しましては、住民皆様の声を聞くための、わ
かりやすく具体的な仕組みを作りたいと考えています。
まずは、広報おおしま7月号にも掲載しましたが、広聴ハガキの設置、広
く聴くハガキということですが、このハガキを町役場本庁・各出張所、火山
博物館、御神火温泉に置いて、皆様の行政に対する意見、要望などの声を聞
かせていただければと思います。
そして、今回の地域集会で、皆様の意見を聴きながら、住民皆様の声を聞
く、わかりやすく具体的な仕組みを作りたいと考えていますので、どうぞよ

ろしくお願いいたします。

また、例えば老人クラブや婦人会の集会などで、行政のことを聞きたいなどの要請があれば、積極的に行政出前講座的なことも行いたいと考えています。

以上、挨拶とさせていただきます。本日は限られた時間となりますが、積極的な意見等をよろしくお願いいたします。

副町長 ここで出席者の紹介をいたします。

(教育長 谷口、総務課長 木中、政策推進課長 下村 自己紹介)

副町長 それでは、ご意見等ございます方は、挙手にてお願いいたします。

A 氏 サイクリストの聖地にしたいとの思いがあると思いますが、交通上危ないと思うところがある、特に間伏から野増の区間。泉津から筆島までの裏回りは自販機やトイレもほとんど無いので、サイクリスト用にアナウンス看板を設置するとか、トイレの増設、水分補給場所の設置等考えてほしい。

旧ほっとセンターの活用は？町の管理では無いのは知っているが。陸上競技場も近くにあり、周りに宿泊施設も少ないので陸上等の宿泊施設として利用できないか？利用できれば地域が活性化するのでは？

町長 サイクリストの対応については、自転車協会と話している。旧ほっとセンターはどこかの企業にでもやってほしいですね。

B 氏 トウシキ遊泳場の土を敷く方法を考えてほしい。粘土を使っているようだが漁師が海に影響があるみたいで嫌がっている。

総務課長 トウシキキャンプ場がお客でいっぱいになるとトイレが大変なことになる。赤砂利だけ敷くと車のはまってしまうので、締めるために泥を入れている。

町長 トウシキキャンプ場のトイレは東京都が今年度更新予定です。

A 氏 新規就農者が卒業してもすぐに使える農地がないので、農地のマッチングや町が農地を整備管理して利用できるように出来ないか。

教育長 苦労して開拓した方が愛着がわくと思うので、全部町でというのはどうか。

C 氏 人口減少、高齢化で働く世代の人口が少なく財政面で大変と想像できるが町は大丈夫ですか？

都立広尾病院について、独立法人にしてほしくない。なぜするのか？都立だから赤字でも穴埋めして運営できているのかもだけど、それでも良いじゃないですか。利益重視にしてほしくない。サービスは同じで料金が上がるのか？

D 氏 同じ意見

E 氏 同じ意見

町長 料金は法的なことや設備が新しく変わったりすると変更になることもある

と思います。広尾病院は島しょ地域の指定病院になっているので、住民の不利益になることになれば町としてもだまってはいいない。

D 氏 火山博物館のリニューアルについて、ジオパークが入って良くなるのは良いが、金額が高すぎる。町の起債が心配。

町長 火山博物館の現在のリニューアル案は、あくまでも案なのでその通りではない。これから検討していく。メモリアル公園の整備等で起債があるが、後に7割～8割くらいが地方交付税で歳入のあることが前提で起債している。

F 氏 火山博物館リニューアルの基本設計を見て受託業者の提案数字が12億は高い。業者の言いなりでは？業者は予算の関係なく夢を描くので提案数字は大きくなるものです。町に設計業者と渉り合える人はいますか？いなければコンサルをやとってください。ディスプレイ関係で言えば丹青社が良い。

デジタルサイネージを活用してください。コストも安く、見せ方、情報発信するには良い。

展示場だけでなく子供らの学びの場になってほしい。

今からの時代はITについていけないと就職できない。

G 氏 都道について、レンタカー、高齢ドライバー、サイクリストといるので千波から野増区間の整備を考えてほしい。

出帆港は岡田の方が駐車場が広いので良い。駐車場問題を解決するために空港からのシャトルバスなどどうか。

東海汽船が自転車と一緒に乗船する客に対して割引している？

町長 千波から野増区間の都道の課題については、都も把握している。

出帆港については、元町にしてほしいという人もいますから。

東海汽船は民間だから、儲かることはすると思います。

A 氏 都道でサイクリスト集団がローテーションを変えたりして危ない。一般道ということのを忘れないでほしい。

火山博物館をリニューアルするなら企画展や講演会（勉強会）をやってほしい。島民が行きたくなるような施設にしてほしい。

H 氏 苦勞してジオパークが認定され、官民一体となってやっているの、とても良い。自信を持ってやってほしい。予算もつけて。大島を誇れる子供たちの育成にもつながる。

サイクリストたちと共存していけないか、都道の使用の仕方も含め検討してほしい。

I 氏 廃校学校は今後どうするのか？差木地は基金で整備した部分もある。

下りはスピードも出るのでサイクリストへの対策を。

運転中の携帯使用者が多い。

J 氏 現在の図書館は、自分が島に移住してきたとき行ってレトロでびっくり。

新しい図書館が楽しみ。

- K氏 島の特産品等もっとジオパーク使ってPRしてほしい。
- L氏 ジオパークをもっと住民に広めてほしい。ジオパークが大島に貢献していることを発信してほしい。
- M氏 子供放課後教室からで、差木地地域センターにシーソーとか遊具がほしい。
(子供の声)
旧差木地保育園に高いテーブルが10個ほしい。
- N氏 今回1回だけではなく、この集会を何回もやってほしい。
行政相談での内容は行政に反映されているのか？周知をもっとしてほしい。
- E氏 広聴ハガキとっても良いです。継続してやってください。
- 副町長 他に特にないようですので、以上をもちまして、地域集会を終了いたします。どうもありがとうございました。

この会議録は、書記が調整したものである。